

Peach Women's Business School

2025

PWBS



# はじめに

2010年に男女共同参画基本計画が閣議決定されて、その後、2015年女性活躍推進法が成立し、行動計画の策定が義務付けられ、女性の採用や登用に企業は積極的に取り組み、少しずつではありますが、女性の活躍の場が広がっていることが実感できるようになりました。しかしながら、2024年度のジェンダーギャップ指数ランキングでは日本は146各国中118位です。また女性管理職比率は14.7%で世界189か国中167位と先進国では特に低い順位となっています。

なぜ、女性活躍と共に管理職比率向上が加速度的にすすまないのか、今年9年目を迎えるPeach Women's Business Schoolを通じて感じることは、個人の早めのキャリアデザインへの取り組みが出来ていないことと、そのためのイメージを持ちにくい環境であることが原因ではないかと感じています。勿論、ライフステージでの家事育児との両立の問題や、介護の問題など、仕事をするにおいて直接的な個々の悩みも並行して原因にあるとは考えます。

女性のロールモデルを作らなければならないと考え、企業内でもロールモデル作りに力を入れ、社内の旗振り役を作り、女性活躍への応援を目に見えるようにしてきた企業も多くあります。白羽の矢の立った女性は頑張っただけで期待に応えられるように努力し、真面目に取り組み、成果を上げて管理職になった女性もいれば、悩み、苦労をした女性など、さまざまであると考えます。さらに、ここから、真の女性活躍が加速化するには、早い段階からのキャリアデザインを自身で行い、自身の人生設計をどう作るのかを考えることが大切であり、企業側も経験の機会を与えることが大切だと考えます。経験することで自信もつき、誇りを持つこともでき、明確な自身のキャリアもイメージできます。

Peach Women's Business Schoolでは、異業種との交流から視点を上げ、視野を広げることで、意識改革を促し、個人の幸せと企業の幸せを考え、仲間を作り、仲間から生きるヒントを得て、仕事も人生も充実させることが出来るように考える力と実行力を、身に付けることを目的としています。

そして、その力をつけた女性たちが社内で真の旗振り役として活躍し、企業を成長へと導き、社会への貢献ができるようにこれからも応援してまいります。

結びに、いつも当スクールにいつも温かいご理解をいただき、多大なご協力をいただいております受講企業様には心からお礼を申し上げます。

スクール主宰  
ピーチコーポレーション株式会社  
代表取締役社長 松田 真理

## 目的

社内のロールモデルとなる女性管理職を育成  
意思決定の場での活躍を目指す女性を育成

## 効果

- ▶ 職場でのロールモデルが少ないため一人で悩むことが多い
- ▶ 男性社会の仕組みの理解が浅い
- ▶ 体の変化に伴い仕事との関わり方に戸惑う
- ▶ 管理職に対する不安が大きい
- ▶ 異業種との交わりも少なく気づきが少ない

- 研修を通じて共感・共有することで前向きな思考になる
- ビジョンを描くことができる
- 管理職になるためのマインドを持つことができる



# 主宰者プロフィール

学生時代からフリーアナウンサーとして活動し、担当した司会は 3000 本、講演数は 500 回を超える。その他、美術館・大型商業施設などの館内プレゼンテーションの声も数多く担当する。自ら指導して輩出したフリーアナウンサーは 300 名を超える。

1998 年に独立、起業し、現在は企業研修とビジネススクールを運営する会社を経営し 26 年目を迎える。現在運営しているビジネススクールは、「Peach Women's Business School」・「Peach Kokorozasi School Plus」である。

女性活躍の支持を目標とし、女性向けのビジネススクールを立ち上げるために 2 年間で 500 名以上の女性社員から仕事・働き方などのヒアリングを行い、自らもライフイベントを乗り越えながら仕事を続けてきた経験を活かし、ビジネススクールではキャリアプランのイメージを明確にできるようにアドバイスをしている。

また、女性が生き生き働ける職場づくりや企業が積極的に女性を活用するためのアドバイスなども行っているほか、文章を書くことを苦手とする人達向けに文章指導や文章作成代行業務も行っている。

講演活動では、自身の経験を活かし、コミュニケーションには欠かせないアイテムである「声」をテーマに、心との繋がりなどの講演のほか「話し方」の指導にも定評を得ている。企業個別研修では、ロールプレイを多く取り入れた参加・体験型で受講者一人ひとりに寄り添っている。

財界活動では、関西経済連合会で、地球環境エネルギー委員会副委員長を、関西経済同友会では幹事を務め、環境問題や人材育成・地方創生などの分野を研究、国や各方面に提言書を提出している。そして、多くの企業のトップとの交流を活発に行い、経営者の考えを学び、自らの経営と研修に取り入れている。



ピーチコーポレーション株式会社  
代表取締役社長 松田 真理

# 年間カリキュラム

## STEP1 自己研鑽を深め、職場でのリーダーとしての資質を磨く

研修回	日程	タイトル	講師
第1回	5月 13:00~17:00	開講式・基調講演	同志社大学 法学部 教授 村田 晃嗣
第2回	6月 14:00~17:00	アウェアネス	ピーチコーポレーション株式会社 代表取締役社長 松田 真理
第3回	7月 14:00~17:00	メンタルヘルスケア	帝国ホテルクリニック 医長 沖永 晶子
第4回	9月 14:00~17:00	キャリアデザイン	帝塚山学院大学 リベラルアーツ学部 教授 Link Next 社会研究所 所長 飛河 智生
第5回	9月 14:00~17:00	ロジカルシンキング	株式会社ポジティブティ 代表取締役 一般社団法人エグゼクティブプレゼンス 代表理事 松岡 孝敬
第6回	10月 14:00~17:00 (PKS+と合同)	<b>見学会+ワークショップ</b> 植物工場の社会実装に向けた取り組み	@大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス 大阪公立大学 植物工場研究センター長, 特任教授 大阪府立大学 名誉教授 北宅 善昭
第7回	10月 14:00~17:00	リーダーシップ	株式会社竹中工務店 開発計画本部 西日本1グループ シニアチーフプランナー 堀 沙樹
第8回	11月 14:00~17:00	対人関係構築論	昭和女子大学大学院 福祉社会・経営研究科 研究科長 教授 高橋 学

## STEP2 異業種との交流を深め、管理職としての視野を広げる

研修回	日程	タイトル	講師
第9回	11月 14:00~17:00	財務会計	奥村・千村税理士法人 代表社員 税理士 公認会計士 奥村 圭
第10回	12月 14:00~17:00	世界の動向とグローバル思考	帝塚山学院大学 リベラルアーツ学部 教授 Link Next 社会研究所 所長 飛河 智生
第11回	12月 14:00~17:00	調整中	株式会社ポジティブティ 代表取締役 一般社団法人エグゼクティブプレゼンス 代表理事 松岡 孝敬
第12回	1月 14:00~17:00	講師とディスカッション形式で学ぶ これからの働き方	千葉商科大学 国際教養学部 准教授 働き方評論家 いしかわUIターン応援団長 常見 陽平
第13回	2月 14:00~17:00	プレゼンテーション	ピーチコーポレーション株式会社 代表取締役社長 松田 真理
第14回	2月 14:00~17:00 (PKS+と合同)	調整中	株式会社日本総合研究所 調査部長 チーフエコノミスト 石川 智久
第15回	3月 13:00~17:00	成果発表会・修了式	

内容	目的	効果
一年間の学びを充実させるための気づき	日本と関西における女性活躍の現状を理解し、主体的に行動することへの重要性を学び、これからの社会との関わり方を考える	現状を把握し、これからやるべきことの課題を明確にできるようになる
メンタルヘルスケア	・ストレスへの対処法を学び、職場のメンタルヘルスケアに役立てる ・「マインドフルネス」を学び、日常生活で実践できるようになる	心身を健やかに保ち、活き活きと働くことができる
人生 100 年時代の自己キャリア形成について	キャリア形成が自己責任となる中、自分と社会とのベストマッチングの視点から、今後の自己のキャリア形成について学ぶ	自分と社会との関係を見直し、自己の特性を客観的に眺め、将来の展望が描けるようになる
ビジネスに必要なロジカルシンキングについてリーダーシップ、部下育成の考え方、実践方法について学ぶ	ロジカルシンキングの基礎を習得し、問題解決に必要な問題分析、課題の具体化のスキルを学ぶ自己分析やワークを通じて、リーダーシップのあり方を考え、今後の実践方法を見つける	ビジネスにおける、さまざまな課題を解決するにあたり、課題を網羅的、排他的に整理し、真の原因分析を行い、最適な戦略策定能力を養うことができる
リーダーシップ、部下育成の考え方、実践方法について学ぶ	自己分析やワークを通じて、リーダーシップのあり方を考え、今後の実践方法を見つける	リーダーシップを理解することで自信を持って一歩前に踏み出せるようになる
職場における対人関係構築のコミュニケーション戦略	スーパービジョンの理論を用いて職場内における人材教育、管理、支持に必要なスキルを学ぶ	組織、チーム、部下や同僚間のグループなどにおいて心理的安全性に配慮した対人関係構築ができる

内容	目的	効果
分かりやすい損益計算の読み方と、それを使った戦略の立て方を学ぶ	利益の構造を知ることで目標の売上・利益をいかに設定するかを知り、目標達成するために必要な戦略の立て方を実践的に習得する	管理職として必要な損益計算の知識と部門目標を立てる術を覚えることで自らが明確な目標を設定し実現に向けて努力して行く力が身につく
グローバル時代の政治・経済・産業などを鳥瞰する	世界で発生している様々な現象を繋がりのある全体像として理解する	・グローバルなものの方ができるようになる ・新しい情報へのアクセス方法が身につく
雇用システムのこれからの職場のあり方を講師と共にディスカッションを交えながら考える	現在の働き方改革を総点検しながら、男性の育児休暇の論点や採用活動からみる企業の変化を学び、時代の変化に対応する力を習得する また、ディスカッション形式から発言の崧イミング・仕方・まとめ方などを考え、今後に活かせるようにする	・時代の変化に合わせて変革できる思考を身に付けることができる ・発言方法やタイミングによって伝わり方や説得力が違ってくることを実感できる
話し方・見せ方を学び、相手に伝わるプレゼンテーションの仕方を身に付ける	自己の意見を分かり易く伝え見せ方や話し方など学ぶ	自己表現力を学ぶことにより、より魅力的な自己実現を目指すことができる
与えられたテーマでグループごとに発表する	受講生同志の交流を深めるとともにテーマに沿った内容を連携し纏めることを学ぶ	・異業種間での考え方や交わり方などを実践で学び、コミュニケーション能力を上げることができる ・発表方法を学ぶことができる



# 開講式・基調講演

Month.

2025年5月

Photo.

Title.

今後の日米関係と国際情勢

Company.

同志社大学 法学部 教授

Name.

村田 晃嗣 氏



Profile.

1964年 神戸市生まれ

同志社大学法学部卒業

ジョージ・ワシントン大学政治学修士

神戸大学政治学博士

2006年より同志社大学法学部教授

2011年～2013年 法学部長

2013年～2016年 同志社大学学長

2019年～2020年 防衛省参与

2018年より日本放送協会（NHK）経営委員

サントリー学芸賞、吉田茂賞などを受賞

著書に『大統領たちの50年史』（新潮選書）など多数

Month. 2025年6月 アウェアネス  
Title. 2026年2月 プレゼンテーション

Photo.



Company. ピーチコーポレーション株式会社  
代表取締役社長

Name. 松田 真理

Profile.

武庫川女子大学 文学部英米文学科 卒業  
ABC テレビ「おはよう朝日です」に起用されたあと、テレビ、ラジオなどでフリーアナウンサーとして活動  
1987年 - 1990年 日本道路交通情報センターに勤務  
1990年 再びフリーとなる  
1991年 企画制作会社 M C 事業部ゼネラルマネージャーに起用  
1998年 4月 独立し企業、司会経験数は 3500本、研修・講演経験数は 500件を超える  
2017年からビジネススクールを開講

Month. 2025年7月

Photo.



Title. メンタルヘルスケア

Company. 帝国ホテルクリニック  
医長

Name. 沖永 晶子 氏

Profile.

近畿大学医学部 卒業  
大阪大学医学部消化器内科 入局  
国立大阪南病院 勤務  
回生病院 内科 勤務  
2002年 - 帝国ホテルクリニック（人間ドック）勤務、現職  
産業医・産業カウンセラー

Month. 2025年 9月 キャリアデザイン  
Title. 2025年 12月 世界の動向とグローバル思考

Company. 帝塚山学院大学 リベラルアーツ学部 教授  
LinkNext 社会研究所 代表

Name. 飛河 智生 氏

Profile.

東京工業大学 工学部 情報工学科 卒業  
高知工科大学大学院 起業マネージメントコース終了（学術修士）  
大学卒業後、松下電器産業（現パナソニック）株式会社 入社  
製品開発、マーケティング、経営企画、システム営業、新規事業開発など多様な職種を経験  
2007年から本社秘書室にて関西財界を担当する  
「経営は人材」との思いから、2014年帝塚山学院大学人間科学部教授に転身  
2017年4月から2019年3月まで副学長  
2012年「LinkNext 社会研究所」を立ち上げ、若手社会人を対象とした塾活動を開始、継続中

Photo.



Month. 2025年 9月 ロジカルシンキング  
Title. 2025年 12月 （調整中）

Company. 株式会社ポジティビティ 代表取締役  
一般社団法人エグゼクティブプレゼンス 代表理事

Name. 松岡 孝敬 氏

Profile.

神戸大学大学院理学研究科生物学専攻  
名古屋商科大学大学院にて MBA 取得  
1989年 大手教科書出版社にて教科書・副教材の編集を担当し、多くの担当書籍で  
シェア 1位を獲得する  
25年間で手がけた書籍の累計販売部数は 1000万部以上に達する  
2010年 会社在籍のまま MBA 取得後は、編集部から事業推進室長に就任し、  
社全体の組織活性化戦略、人材育成戦略を任せられ、社内講師として、管理職研修、  
管理職候補リーダー研修を数多くこなす  
2015年 株式会社ポジティビティ設立

Photo.



Month. 2025年10月

Title. リーダーシップ

Company. 株式会社竹中工務店  
開発計画本部 西日本1グループ シニアチーフプランナー

Name. 堀 沙樹 氏

Photo.



Profile.

2004年3月 東京大学 工学部卒業  
2006年3月 東京大学 大学院工学系研究科 修士課程修了  
2006年4月 株式会社竹中工務店入社  
2007年4月 プロジェクト開発推進本部に配属  
2013年4月より開発計画本部に所属し、うめきた2期開発（グラングリーン大阪）、  
（仮称）心斎橋プロジェクト等、様々な大型都市開発プロジェクトを担当  
一級建築士

Month. 2025年11月

Title. 対人関係構築論

Company. 昭和女子大学大学院  
福祉社会・経営研究科 研究科長 教授

Name. 高橋 学 氏

Photo.



Profile.

早稲田大学人間科学研究科博士後期課程退学  
東邦大学医学部附属大森病院  
北星学園大学 社会福祉学部福祉臨床学科 助教授  
2005年度より現在  
昭和女子大学 人間社会学部 福祉社会学科 教授  
昭和女子大学大学院 生活機構研究科 福祉社会研究専攻 教授  
昭和女子大学大学院 福祉社会・経営研究科 専攻研究科長 教授

# 大阪公立大学

×

Peach Kokorozasi School Plus

Peach Women's Business School

## 見学会 + ワークショップ

## @ 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス

Month.

2025年10月

Photo.

Title.

植物工場の社会実装に向けた取り組み

Company.

大阪公立大学  
植物工場研究センター長 特任教授  
大阪府立大学 名誉教授

Name.

北宅 善昭 氏



Profile.

1983年に大阪府立大学で農学博士を取得後、  
大阪府立大学、大阪公立大学で助教授、准教授、教授を経て現在に至る。  
この間、1991年から5年間、千葉大学園芸学部にも助教授として勤務。  
専門は『農業環境調節学』であり、施設園芸、植物工場、アクアポニックス、  
マングローブ生態系保全、宇宙閉鎖生態系生命維持システムなどの研究を行ってきた。

植物工場研究センター（PFC）は、日本において人工光型植物工場に特化した研究開発拠点

## PFCのビジョン

栽培環境制御型の植物工場を基軸とし、都市型施設園芸の高度化による食料・環境問題の解決に貢献する。

## PFCのミッション

- 1) 産官学民連携による研究・技術開発の推進
- 2) 教育・研修事業による人材育成
- 3) 植物工場に関する普及・啓発活動の推進
- 4) 生産現場の支援

### 要素技術の研究開発施設（C20棟）



環境条件を任意に設定できるウオークイン型グローブチャンバーを設置した実験室を8室備えており、一部は遺伝子組換え体を用いた実験も可能な仕様となっている。  
人工光型植物工場の生産性向上に寄与する環境制御技術や栽培システムについての研究開発が実施されている。

### 栽培技術実証研究施設（C21棟）



室内全体の環境を制御できる栽培室を4室備えており、生産現場を模した栽培試験が可能である。  
養液栽培と陸上養殖を組合わせたアクアポニックスや植物残渣・産業廃棄物を肥料として利用する栽培技術の開発など、資源循環型植物工場の実現に向けた研究開発が実施されている。

### 大規模量産植物工場の実証研究施設（C22棟）



人工光型植物工場の社会実装に向けた実証研究を行う。自動搬送装置など建設当時の最新鋭の技術が導入されており、1日に6600株のリーフレタスを生産することが可能である。  
現在も大規模人工光型植物工場を運営する上で生じる課題の抽出とその解決のための研究に活用されている。

### 南花田ラボ（オンデマンド型植物工場）



空いた物流倉庫を利用し、ベビーリーフやハーブなど多種・多品種の野菜を大量生産でき、急激な需要変動にも対応できる植物工場の実証評価モデル施設である。

都市農業への実装

Month. 2025年11月

Photo.

Title. 財務会計

Company. 奥村・千村税理士法人 代表社員  
税理士 公認会計士

Name. 奥村 圭氏



Profile.

1997年 3月 同志社大学商学部 卒業  
1998年 10月 公認会計士二次試験合格  
1998年 10月 センチュリー監査法人（現 EY 新日本有限責任監査法人）大阪事務所 入所  
2002年 5月 公認会計士登録  
主に在阪の上場企業にて主に会計監査業務・内部統制構築支援業務・内部統制監査に従事  
その他非営利法人の会計監査業務にも従事  
2006年 システム監査技術者試験合格  
2013年 6月 新日本有限責任監査法人（現 EY 新日本有限責任監査法人）を退所  
2013年 7月 公認会計士奥村圭事務所を設立（現）税理士登録  
2020年 1月 奥村・千村税理士法人 代表（現）

Month. 2026年1月

Photo.

Title. 講師とディスカッション形式で学ぶ これからの働き方

千葉商科大学 国際教養学部 准教授  
働き方評論家

Company. いしかわ UI ターン応援団長

Name. 常見 陽平氏



Profile.

一橋大学商学部 卒業  
同大学大学院社会学研究科修士課程修了（社会学修士）  
リクルート、バンダイ、ベンチャー企業、フリーランス活動を経て  
2015年より千葉商科大学 国際教養学部 准教授 専攻は労働社会学  
大学生の就職活動、労使関係、労働問題を中心に、執筆・講演など幅広く活動中  
- 著書 -  
『社畜上等！』（晶文社） 『なぜ、残業はなくなるのか』（祥伝社新書）  
『「働き方改革」の不都合な真実』（おおたとしまさ氏との共著 イースト・プレス）  
『僕たちはガンダムのジムである』（日本経済新聞社） 『「就活」と日本社会』（NHK 出版）  
『「意識高い系」という病』（ベストセラーズ）  
『僕たちは育児のモヤモヤをもっと語っていいと思う』（自由国民社） など多数



# 合同特別講演

Month. 2026年2月

Photo.

Title. 調整中

Company. 株式会社日本総合研究所  
調査部長 チーフエコノミスト

Name. 石川 智久 氏



Profile.

東京大学経済学部 卒業

1997年4月 株式会社住友銀行入行後、株式会社日本総合研究所 調査部、  
公益社団法人日本経済研究センター出向

株式会社三井住友銀行経営企画部金融調査室を経て、

2014年4月 株式会社三井住友銀行経営企画部金融調査室（大阪）次長に就任

2017年7月 株式会社日本総合研究所 調査部 関西経済研究センター長に就任

2019年7月 株式会社日本総合研究所 調査部 マクロ経済研究センター所長に就任

資格

日本証券アナリスト協会検定会員（CMA）

所属学会

日本経済学会、日本ファイナンス学会

研究・専門分野

- ・ 関西景気動向
- ・ 関西経済の構造分析

# 受講者の声

2017 年度

## 開講式・基調講演

私自身が未来のロールモデルになる事が出来るかもしれないという希望や自信が持てる研修と感じた為、大変良かったです。

## 交流会

仕事上でのお付き合いのある企業の方々と面識ができて良かった。女性同士だからこそその悩みやストレスの共有が出来て楽しかった。

今まで、グループワーク等で数名の方とお話しする機会がありましたが、大勢の方と話すことができていませんでした。個人的にお話できて、もっと人とのつながりを広げていきたいと思いました。



## マーケティング戦略

マーケティングとは、見込み客を見つけ、価値を伝え、顧客を発掘することである。その為、「顧客を見つける」「価値を伝える」「商品が売れる」それぞれの仕組みについて仮説を立てて検証する。戦略的思考が必要である。顧客を見つける為には「顧客の不」が何かを考えることが重要で、ベネフィットとはその不の解消である。顧客の不が解消されてこそ、「売れる」商品、サービスである。顧客を理解する為には、顧客の認知に影響を及ぼす要素(6つの原理)や記憶の特性を理解せねばならない。



## 開講式・基調講演

今まで出会ったことのないパワフルな女性で、話のバリエーションも豊富で、話に引き込まれ、講演時間があっという間に過ぎました。自分をしっかりと持っている方で、意見がハッキリしており、聞いていて清々しく、また羨ましく思いました。私自身、「家庭」「子育て」「仕事」を抱えながら、今現在悩みながら働いています。そんな悩みも、ずっと前に経験され、今を幸せに生きておられる姿は、経験の積み重ね、努力の賜物なのだと強く感じました。マイナスのカードをプラスに変える話は、とても分かりやすく、自分とも重ね合わせる部分もあり、思わず泣いてしまいました。

2018 年度



## 女性の健康と生き方

以前から女性が長く働き続ける上で、更年期の問題は本人だけでなく、まわりにとっても大きいなと感じていました。(育児のところではフォロー体制がずいぶん整っていますが) 全社的な取り組みには人事部がメインになるかと思いますが、今回伺ったお話しを担当する研修の中でお伝えすることができないか、考えていきたい。自分自身では更年期が来たときに働き続けることができるのか、今後の生き方というところでも大変参考になる話でした。自分の人生、自分の健康なので、しっかりと向き合っていこうと思います。





2019 年度

### 講演会

戦略の発想はボトルネックを見つけてテコ入れをする、全体を見渡す能力を培わないといけない。目の前の事だけに捉われず横串を指し全体最適を考え視野を広げて行きたい

「Don't focus on doing all things right. Do the right thing.」、全てをきっちりやる事に懸命になり過ぎて本質を見失ってはいけない（正しい事をこそ行うべき）を意識して実践していきたい



### レジリエンス

レジリエンスの強い人が常に意欲的でモチベーションが高く、ビジネスにおいて成功する認知症にもなりにくい。海外ではレジリエンストレーニングがされてる。

ネガティブ感情も捉え方を変えればポジティブへ自身で導ける。感情のコントロールをしてレジリエンス体質になりたいと思います。



### キャリアプラン

「これがやりたい」「これができる」と思えることがない人間には「キャリアプランを考える」ことはとても難しいことのように思っていたが社会とそのニーズを知り、それに沿う能力を提供することを続ければよいのだと、少し気が楽になった。今回の講義で社会の今の状態と将来の展望を知ることができ、まず「知る」ことの第一歩になったと思う。

## パネルディスカッション

自分の弱みや、悩みを共有することは今まであまりなかったので緊張しましたが、とても暖かいお言葉をいただき学ぶことができました。ほかの方の意見交換はまだ自分には共感のできないことも多かったのですがこれからのキャリアでぶつかる壁なのかなと思っていました。これからもたくさんの経験をして成長していきたいです。

パネラーの方がおっしゃっていた「自分の心の余裕があれば仕事にも余裕ができる」というお言葉が印象的でした。人は誰も良い時もあるれば悪い時もある為、このバランスを保つことは本当に難しいと思いますが、今後、色々な経験を積みながら心に余裕を持つことで大きな視野を持てる女性になりたいと思いました。



2020 年度

## アウェアネス

「価値観を整える」という言葉はすごく自分に響きました。夢や目標を持ち、達成するためにはブレない考えや自分の中の意識を整えて整理して管理しておく必要があると、改めて気づきました。また予想外のことが起こったときに、適切に冷静に反応できるようにしておく準備をすることが大切だと学びました。

## 異文化コミュニケーション

言語や文化が異なる相手とのコミュニケーションについて学ぶ良い機会でした。名刺を机に置かない、ファーストネームで呼ぶ、多言語メンバーとの会議やミーティングで大切なこと、たくさんの気づきがありました。

コミュニケーション能力が優れていたとしても、異なる文化に対する理解がなければ、異文化コミュニケーションはうまくいかないのではないかと思います。多様性が求められる現在、文化の違いや価値観が理解できる柔軟な対応が必要だと感じました。



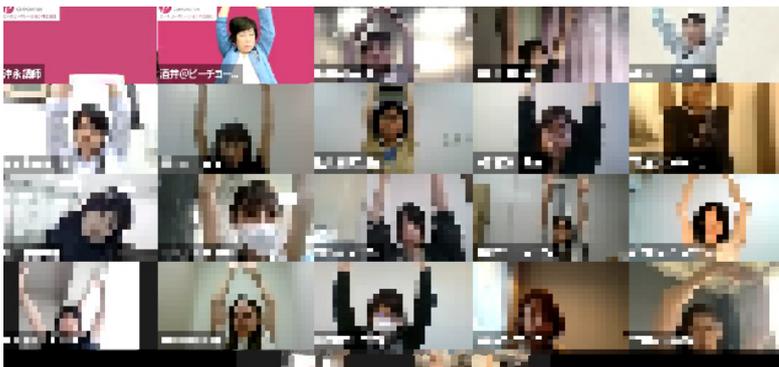
## 開講式・基調講演

坂東先生の講義にはとても励まされ、勇気づけられました。  
「管理職になる前は不安だけど、なってしまったら何とかかなる。何かあっても誰かが助けてくれるから大丈夫」と、経験豊富な坂東先生のお言葉だったからこそ、心に寄り添ってもらえている感じがして、思わずうるときてしまいました。質疑応答の時間では、私にも必ず訪れるであろう女性ならではの悩みや問題に対する質問ばかりで、それぞれ異なる立場や生活環境のなかで働く女性のお話を聞くことが出来て、とても有意義な時間でした。私もこれから積極的に質問したいと思いましたが、受講者の方と沢山の意見交換を行うのが楽しみになりました。



## ロジカルシンキング

説得力をもった説明をするために、ロジカルシンキングはとても有効だと感じました。普段から、物事をクリティカルに思考する癖をつけるよう意識しようと思いました。



## メンタルヘルスケア

コロナ禍での働き方や生活で何となく感じていたストレスの要因を、具体的に知ることができました。また、一つ一つは小さなストレスでも、積み重なることで気づかないうちに大きな心の負担になりうるため、自分の体力気力を過信しすぎず、客観的に今の自分の状態を見つめることを大切にしていきたいと思っています。



2022 年度



## リーダーシップ

リーダーシップには特別な才能が必要だと思っていましたが、考えるクセをつけることや、計画を見える化するといった意識するだけで取り組めること等で、リーダーシップを十分身につけることができることが理解でき、自分にとってリーダーシップに何が必要なのか理解できました。



## 開講式・基調講演

目標を掲げること、真摯に取り組む続けることの大切さを感じました。挑戦する勇気や芯の強さと、朗らかな雰囲気とのギャップが魅力的な先生で、人間力とは何かを考えさせられる講演でもあったと感じました。

## 予測不能の時代

データが明かす新たな生き方、企業、幸せ

「幸せは楽な状態ではなく前向きな状態」という言葉で自分の中での「幸せ」という漠然としたものが輪郭が見えてきました。今まで仕事に対し困難なことがあったときに不安だったり、後ろ向きの気持ちがありました。しかし、不安を勇気に変えて前向きな気持ちを持つことで、困難はモチベーションになり、少し頑張れば達成できる自信になり、それが幸せとなり生産性も上がる。前向きな気持ちを持つことは幸せへの大事な1歩なのだと思います。



## メンタルヘルスケア

リモートワークメインの業務遂行のなかで、メールの処理、自分自身だけでは解決できない問題への関係者巻き込み、各種相談対応等が五月雨にやってくるなかで、先回り&マルチタスク処理を心掛けて業務を進めてきましたが、「マインドフルネス」の考え方を知り、先回りすることでのメンタルの影響、ただ目の前にある業務に向き合う大切さに気づきました。マルチタスクとマインドフルネスをうまく使い分けつつ、落ち着いて業務に向き合いたいと思います。

## 異文化コミュニケーション

普段英語でコミュニケーションをすることがほとんどないので、良い頭の体操になりました。

日本と海外では、働き方も多様性もかなり違うので、良いところはどんどん取り入れて、働きやすい環境になればいいと思います。



## 2023 年度



## キャリアデザイン

積極的に行動を起こすことや、常に人とかわり創造し続けることが大切だと思いました。二つ上の役職者の考えていることを想像することは具体的で参考になりました。定年が長くなるなど仕事の時間も長くなりつつありますが、人生を考えると仕事と自分だけでなく、そこに社会も追加した視点も入れることにより、さまざまな視野やつながりが広がると思いました。

## アウェアネス

まずこの一年でこういった姿勢で何を学ぶかを提起され、気づきに必要な具体的な行動をお話いただいたので、わかりやすかったです。「価値観は自身で整えることができる」ということが印象的でした。たしかに若いころと現在の価値観は異なるのですが、人生経験により無意識に変わってきていただけでしたので、今後は知識・スキル・やる気を念頭に自分の在り方を意識して向上心をもった行動を心がけたいです。

## 対人関係構築論

人は1on1ではなく、グループ活動の中でその人のタイプがわかるとの言葉がすごく響きました。

今までの講義の中で、部下とコミュニケーションをとっていくことで理解することのお話が多かったので1on1が大切と思っていましたが、グループ活動でも見えてくること、その人が活躍できる場所を見つけることができるとの気付きがあり、活かして行こうと思えました。



## 2024 年度

### ウェルビーイング企業とは 利益と幸せのスパイラルで成長する

「幸せ＝ウェルビーイング」の概念が、自分の力を活かせる＋チャレンジングな状況に身を置くという事で、常に成長し続ける状態であるということが非常に新鮮でした。

またウェルビーイングは訓練で身に着けるスキルという事で、越境学習やアンラーニング等が該当すると思いました。

この研修もまさしく越境学習で、他業種・他社の方とのやり方、考え方の違いを学習させてもらい成長する貴重な機会なので意識してコンフォートゾーンから抜け出し訓練したいと思います。



### ロジカルシンキング

「相手に明確にわかりやすく主張することは、経験上とても重要だと思っています。主張するときは、つい自分の意見ばかりに拘ってしまうのですが、講義で行ったグループワークやトレーニングのように、自分の主張に対して事実や明確な論拠に基づく主張を組み上げること、を意識して実践しようと思います。



## 募集概要

### お申込みについて

定員 30名程度

申込〆切 2025年4月30日(水)

対象 女性管理職候補

費用 各企業につき

1名 : 66万円(税抜き)

2名 : 77万円(税抜き)

3名まで : 88万円(税抜き)

※すべて10%消費税対象

(登録番号:T7120001127204)

### お問合せ先

MAIL : women@peach-corporation.co.jp

TEL : 06-6448-3666

### 会場について

ダイビル本館 4階 会議室  
大阪府大阪市北区中之島3-6-32

#### アクセス

京阪中之島線「渡辺橋」駅下車 徒歩1分  
地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車 徒歩6分





**Address**

〒530-6127  
Nakanoshima Dai Building 27F,  
3-3-23 Nakanoshima, Kita-ku, Osaka

**Tel**

06-6448-3666

**Fax**

06-6448-3667

**E-mail**

women@peach-corporation.co.jp

**URL**

<https://www.peach-corporation.co.jp/>

